

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立今治西高等学校
学校番号(14)

評 価 実 施 日	平成 31 年 2 月 21 日 (木)		
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	村上 篤夫	企業経営者	定時制と兼務
	野間 逸人	税理士	
	小山田 憲正	寺住職	定時制と兼務
	野間 照博	保護者代表、PTA会長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 評価方法及び項目について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価が低い項目については、設問の文言を見直し変えれば、結果の出方も変わるのではないか。(全) <p>(2) 学校評価結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の量と学力のバランスを取ることが難しくなってきたように感じる。生徒が楽しんで取り組める課題を出してほしい。(全) <p>2 学校運営全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導はもちろん、自分の人生や命と向き合う視点や、生涯続くような人間関係も育てほしい。(全・定) ・部活動をしている生徒の挨拶が素晴らしく、日頃の活動の成果を感じる。(定) ・入試形態や学力観の変化に伴い、学力をどう身に付けさせるか考えてほしい。(全) ・自ら提案し、現状をよりよい方向に改革しようとする力を育てほしい。(全・定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に対する成果を測ることができる項目になっているか、常に検討したい。 ・課題を通して、自主的に学習に取り組む姿勢を育てていきたい。 ・様々な体験を通して、友情を育み、自己実現を図ることができるよう、支援していきたい。 ・褒められることが生徒の自信につながる。今後も継続していきたい。 ・新入試制度に備えて、1年生ではポートフォリオを始め、学びの成果を振り返るとともに蓄積している。2年生では英語のオンラインスピーキングの成果が検定結果に出始めている。今後も学校一丸となって学力向上に努めていきたい。